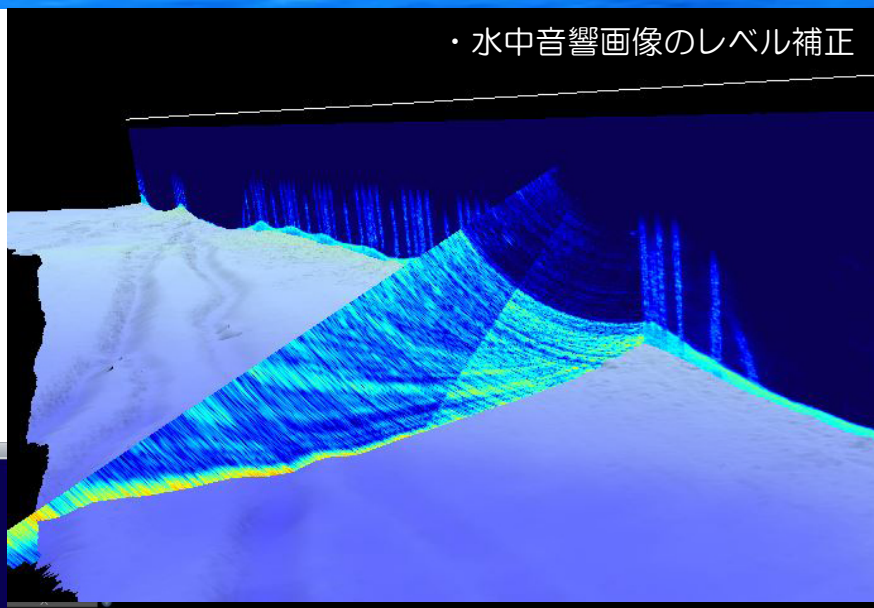
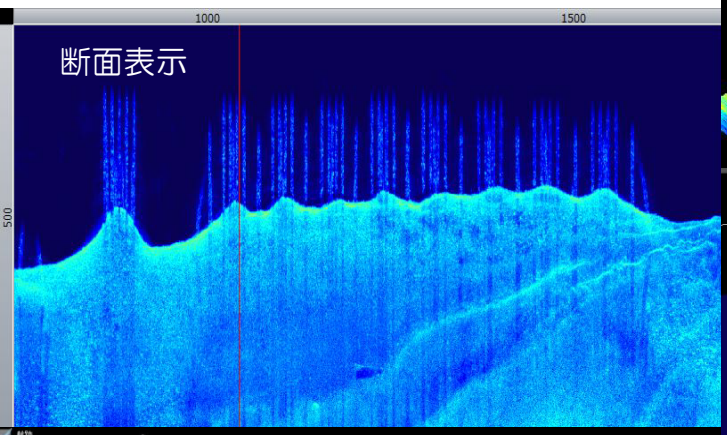
水中音響画像処理ソフトウェア

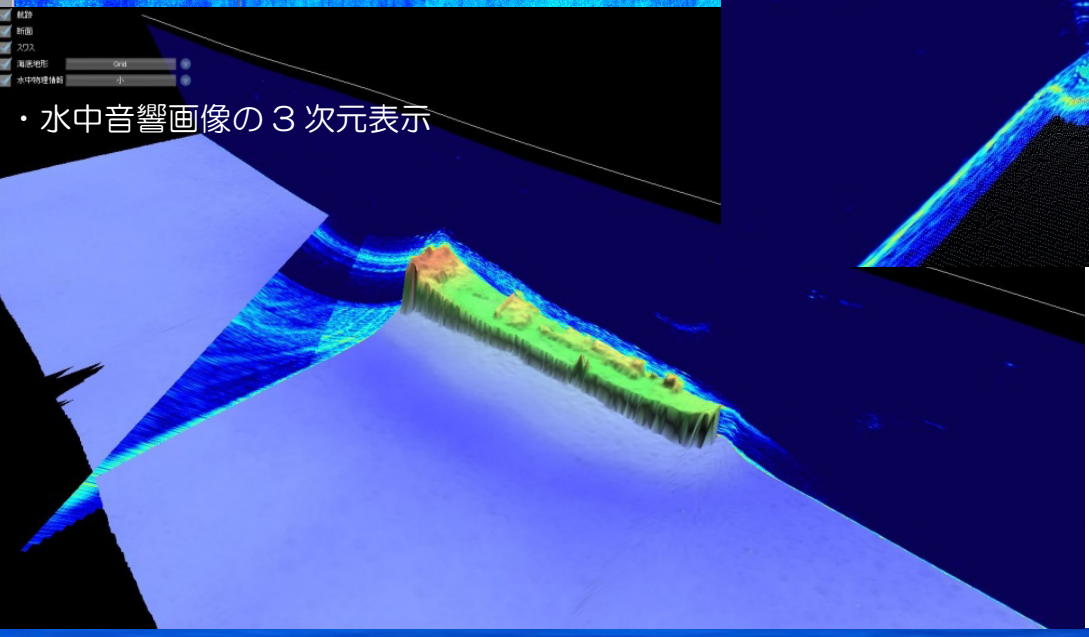
SoundingDiver7

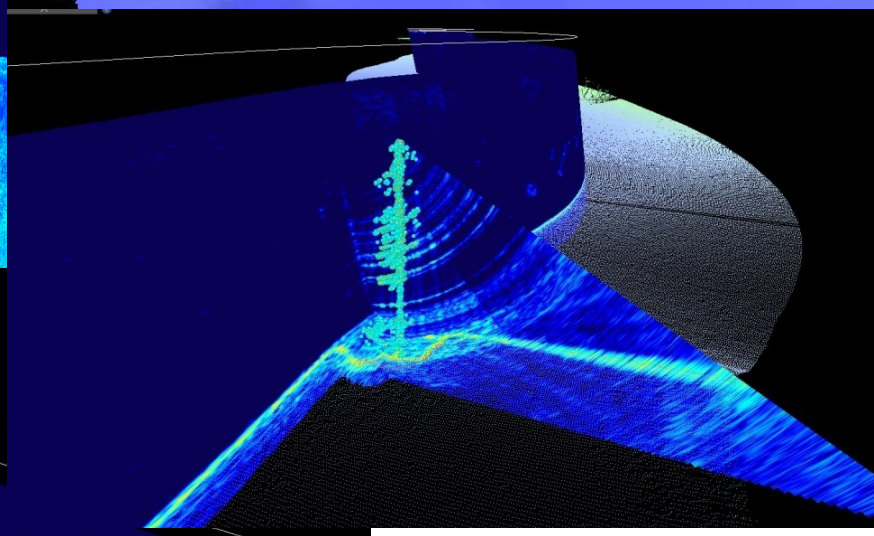
マルチナロービームによって取得されるスワス状のウォータカラム情報をグラフィカルに表示し出力するソフトウェアです.

・水中音響データをグラフィカルに表示
スワス断面、縦断面、平面図および
３次元におけるグラフィカルな表示により
水中の浮遊物を視覚的に検出することができます。熱水噴出物、湧水および魚群等の海中浮遊物の検出に有効です。

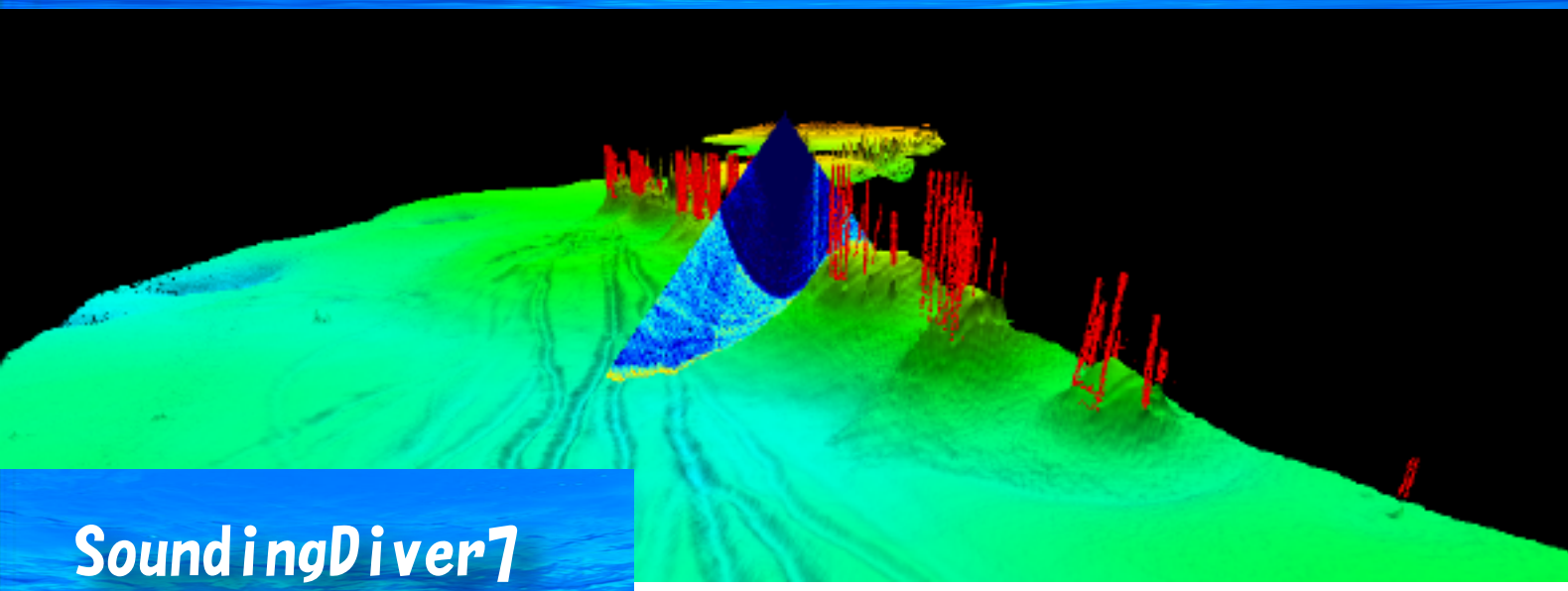








OHTI



SoundingDiver7

主な機能

- **外部ファイル読み込み機能**
  測位情報および音速度プロファイル情報を外部ファイルから読み込むことができます。
- **水中音響画像をグラフィカルに表示**
  収録ファイルより水中音響画像を作成しグラフィカルに表示します。
  ・スワス画像　　・断面画像
  ・航跡、地形陰影図　　・３次元画像
- **水中音響画像の画像レベル、ビーム数、レンジ、水深幅を自由に調節**
  表示ビームの範囲を設定することができます。
- **位置表示機能**
  水中音響画像中の位置を計測することができます。
- **簡易３次元表示**
  水中音響画像を航跡、海底地形データと重ね合わせて３次元表示します。
- **水中物理情報の抽出**
  水中の物理情報を抽出し３次元上にプレビュー表示します。
- **水中物理情報のノイズ除去機能**
  消しゴムツールにより水中物理情報中のノイズを除去することができます。
- **水中音響画像の一括出力**
  複数のファイルに対し表示中の設定で，水中音響画像を一括出力します。
- **水中音響画像の動画出力**
  １スワスの水中音響画像を１フレームとした連続スワス断面動画ファイルを作成することができます。
  ⇒弊社製 Visual3DX により３次元上での再生が可能です。

入出力データ

	ファイル形式	ファイル種類
入力ファイル	ＡＳＤ	Hydrosweepの収録ファイル
	ＡＣＦ	
	ＡＬＬ	EMシリーズの収録ファイル
	ＷＣＤ	
	Ｒ２Ｓ	Sonicシリーズの収録ファイル
New	ＸＳＥ	Seabeamシリーズの収録ファイル
	ＷＣＩ	
	Ping3D	SoundingDiver3用ファイル
出力ファイル	Bitmap	スワス画像 / 断面画像 / 3次元画像 / 航跡画像
	ＣＳＶ	水中物理情報
	ＡＶＩ	水中音響画像の連続断面動画

動作環境

PC	OS	Windows7 SP1以降 (64ビット)
	CPU	Core i7 2600K 以上
	メモリ	8GB以上
	ハードディスク	50GB以上
	グラフィックボード	GeForce GT610以上　または Radeon HD6450以上
	周辺機器	CD-ROM，キーボード，マウス
Screen	解像度	1280×1024以上
	色数	True Color 32bit以上

株式会社海洋先端技術研究所
Ocean High Technology Institute, Inc.
〒164-0012 東京都中野区本町２丁目 29 番 12 号
Tel:03-5354-5321　Fax:03-5354-5322
URL:https://www.ohti.co.jp/
Email:ser_vice_1@ohti.co.jp